

始良・伊佐地域 感染症情報

2018年第39週報 (9月24日～9月30日)

発行：始良・伊佐地域振興局保健福祉環境部 発行日：平成30年10月3日

今週のトピックス

4月12日から始良保健所管内に「咽頭結膜熱」の流行発生警報の継続中です。

RSウイルス感染症の報告数をみると始良保健所は、前週の5.00から今週は3.29へと減少し、大口保健所も前週の21.00から今週は12.00へと減少しました。また、県内でも前週(38週報)は4.09と若干減少しましたが、平年冬季に発生のピークを迎えますので、今後の発生動向には注意が必要です。

注目情報

—首都圏を中心に全国的に風しん患者増加—

8月末から首都圏を中心に風しん患者が増加していますが、国立感染症研究所には第38週1週間(9月26日現在)で104人の報告があり、今年の累積報告数は全国で770人となりました。報告された風しん患者は過去に感染したことが無く、ワクチン未接種の風しん抗体を保有していない人が中心となっています。

風しんはワクチン接種により予防可能な感染症です。再度、母子手帳等でワクチン接種歴の確認を行うか、血液検査(抗体検査)により免疫があるか確認しましょう。

☆ 今週の主な感染症の動向

・RSウイルス感染症

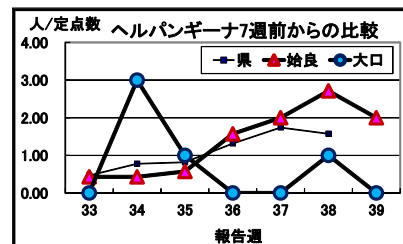
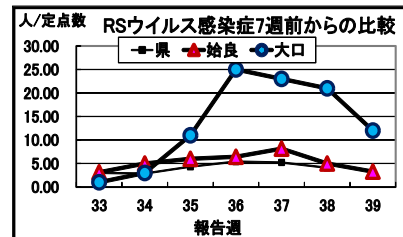
始良保健所管内のRSウイルス感染症の報告数は、23人(定点当たり3.29)で、前週より12人減少しました。

また、大口保健所管内の報告数は12人(定点当たり12.00)で、前週より9人減少しました。

・ヘルパンギーナ

始良保健所管内のヘルパンギーナの報告数は、14人(定点当たり2.00)で、前週より5人減少しました。

また、大口保健所管内の報告は、ありませんでした。



☆ 始良・伊佐地域の指定届出医療機関からの定点当たり報告数

定点報告疾患	警報基準値		注意報基準値	始良保健所管内推移				大口保健所管内推移				県全体
	開始基準値	終息基準値		36週	37週	38週	39週	36週	37週	38週	39週	
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.50	0.50	0.00	0.12
RSウイルス感染症	—	—	—	6.43	8.14	5.00	3.29	25.00	23.00	21.00	12.00	4.09
咽頭結膜熱	3.00	1.00	—	1.29	1.00	2.14	1.29	0.00	0.00	1.00	0.00	1.02
A群溶血性レン球菌咽頭炎	8.00	4.00	—	0.57	0.57	1.29	1.29	0.00	1.00	2.00	0.00	1.78
感染性胃腸炎	20.00	12.00	—	6.71	7.00	6.00	8.00	0.00	0.00	1.00	0.00	4.72
水痘	2.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.26
手足口病	5.00	2.00	—	0.14	0.29	0.43	0.14	0.00	0.00	0.00	3.00	0.72
伝染性紅斑	2.00	1.00	—	0.14	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.15
突発性発疹	—	—	—	0.14	0.57	0.86	1.14	1.00	0.00	0.00	0.00	0.44
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	—	1.57	2.00	2.71	2.00	0.00	0.00	1.00	0.00	1.57
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	0.71	1.43	0.43	0.57	1.00	0.00	1.00	1.00	0.24
出血性結膜炎	1.00	0.10	—	0.00	0.00	0.00	0.00	—	—	—	—	—
流行性角結膜炎	8.00	4.00	—	0.00	1.00	0.00	4.00	—	—	—	—	2.00

※ 警報・注意報の「—」は対象としないことを意味します。
 ※ 警報域…太文字で赤色の網掛け部分、注意報域…斜体文字で黄色の網掛け部分